

1. 評価結果概要表

作成日 平成20年 3月 5日

【評価実施概要】

事業所番号	2990700029
法人名	社会福祉法人正和会
事業所名	シャルルまきの
所在地	奈良県五條市大沢町5-25 (電話) 0747-26-6633
評価機関名	奈良県国民健康保険団体連合会
所在地	奈良県橿原市大久保町302-1 奈良県市町村会館内
訪問調査日	平成20年2月26日

【情報提供票より】(20年2月9日事業所記入)

開設年月日	平成 19年 3月 1日
ユニット数	2 ユニット
職員数	人
利用定員数計	18 人
常勤	10人, 非常勤 2人, 常勤換算 10.5人

(2) 建物概要

建物構造	鉄筋コンクリート造り
	5階建ての 1階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	50,000 円	その他の経費(月額)	25,000 円	
敷金	無			
保証金の有無 (入居一時金含む)	150000円	有りの場合 償却の有無	有	
食材料費	朝食	円	昼食	円
	夕食	円	おやつ	円
	1日当たり 1200円			

(4) 利用者の概要(調査日現在)

利用者人数	13名	男性	4名	女性	9名
要介護1	5名	要介護2	3名		
要介護3	4名	要介護4	1名		
要介護5	名	要支援2	名		
年齢	平均 83.6歳	最低	76歳	最高	93歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	県立五条病院・寒川医院・さくら歯科クリニック
---------	------------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

五条市の北西部の高台に介護老人福祉施設を核とする各種老人福祉関係事業を展開されてきた中で、認知症高齢者対策が極めて大切との思いから、その一環としてグループホームを創設されました。建物は、利用者に安らぎと温もりを感じてもらうために、玄関前には長い生垣を作り、また、共用生活空間の十分な確保やユニット間に吹き抜けを設ける等様々な工夫がなされています。職員は、基本理念を良く理解し実践されており、利用者も自分のペースで穏やかに生活されています。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)
	開設後1年未満のため、過去に外部評価の受審はなく今回が初めてです。
重点項目	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	サービスを自己評価する意義・目的を正しく認識されており、全職員の参画の下に取組まれ、支援上の課題や質の向上に活かす機会と捉え実施されています。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)
	運営推進会議の設置の趣旨・目的を正しく認識され、幅広くからメンバーを委嘱され開催されています。しかし、開催回数が少ないため十分機能するところ迄至っていないように感じられます。創設後1年、運営上の課題解決や質の向上と利用者の安全・満足を充足するために審議・意見交換内容の充実に取り組まれることを期待します。なお、地域密着型に位置づけられたことから、行政との連携が深まりつつあります。
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)
	運営推進会議に家族の出席を要請され、要望や意見等を聞く機会とされているほか、家族の訪問時等には、担当職員から暮らしの様子を説明する一方、家族の思いや要望等を聞きだす取り組みがなされています。なお、開陳された意見等については、職員会議で検討する仕組みとされています。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	地域と交流を積極的に進められその広がりが見られますが、創設後1年という事もあり、事業所内での交流が中心となっています。事業所も地域社会の一員として、地域の諸活動にも参加されることを期待します。このことで、地域のホームに対する理解・協力を得ることに繋がると考えられます。

2. 評価結果(詳細)

(部分は重点項目です)

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
1. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	家庭的な環境の下で、普段の生活を大切に自分らしく暮らす事を運営理念とされ、利用者の安心・満足の確保に向けた支援がなされています。		地域密着型サービスに制度改正されたことは、地域との関係をより重視されていることに鑑み、事業の位置づけも、この点に留意した理念への検討が望まれます。
	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	日々のミーティングや定例会議の場で、理念の共有と実践に活かす取り組みがなされています。また、事務室にも理念を掲出し職員が支援への自覚を促すこととされています。		
2. 地域との支えあい					
	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	地域の夏祭りに事業所内敷地の提供や収穫祭に於けるフリーマーケットの開催等による地域との交流促進に努められています。		創設後1年であることから、事業所内での交流中心となっていますが、地域の諸活動にも積極的に参加して行かれることを期待します。
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	サービス評価の意義・目的を正しく理解され、自己評価に当たっては、全ての職員が参画され、支援上の課題や改善を要する点を探る機会と捉え実施されています。また、外部評価での結果についても、全ての職員に伝えサービスの質の向上に活かす取り組みがなされています。		
	8	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議の設置目的等については十分認識され、行政はもとより、自治会代表・民生委員等幅広くからのメンバーで構成され、また、会議には、出席できる家族の参加を求め、積極的な提言や要望・意見交換がなされています。		自治会代表や民生委員については、利用者の様子や運営の実態をより理解されている事業所が所在する地元自治会代表等に委嘱することも、今後検討されていかれる事が望まれます。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
6	9	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	地域密着型サービスに位置づけされていることから、行政との連携は不可欠と認識され、運営上の相談や情報交換等に取り組む姿勢が見られます。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	健康状態に変化が見られる時はその都度、また、金銭管理の状況は毎月家族に報告されているほか、家族の訪問時に担当職員から、本人の暮らしの様子を伝えることとされています。		定期的な通信は、法人が発行する「ふくろう通信」の送付がなされていますが、家族はホーム内での暮らしの様子を知りたいとの思いがありますので、相互の信頼関係を醸成するためにも効果がありますので、ホーム独自の「たより」の発行について検討されることを期待します。
8	15	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	契約書・重要事項説明書に相談や苦情対応について説明されると共に、ユニット毎に相談等の窓口案内の掲示があり、また、家族の訪問時等を捉え職員から積極的に意見・要望を聞きだす働きかけがなされています。なお、寄せられた意見・要望・苦情等は職員会議で検討することとされています。		
9	18	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	利用者の安心・安定した生活の確保と信頼関係を図るためには、馴染みの関係作りは極めて大きな要因であると認識され、退職等の場合を除き極力職員異動には配慮されています。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	法人内に研修委員会を設置され経験に応じた研修が実施され、専門的知識や技術の習得に努められています。また、外部研修の受講についても積極的に取り組まれています。		
11	20	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	市内同業者との意見交換等の機会を確保され、サービスの質の向上を目指した取り組みが見られます。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	利用は、本人の納得が前提との考えの下に、利用前に自宅を訪問され、本人の希望・要望の把握に努め、また、必要に応じて家族と一緒に体験利用も取り入れスムーズな移行に工夫されています。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	利用者は人生の先輩で、知識・経験が豊富な方々との考えを職員が認識し、暮らしの中で学び、教を請う姿勢で接する様に努められています。		
.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	利用時に、詳細な情報収集に努め本人の暮らしに活かす取り組みがなされています。また、利用後も、意志伝達が十分出来ない方には、暮らしの中の言動に注意を払い、本人の意向・要望の把握に努められています。		
チームでつくる利用者本位の介護計画					
15	36	<p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	介護計画は、本人がより良く暮らし続けるために必要なものとの考えから、本人・家族・職員が十分意見交換し、作成する事とされています。		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	日々の暮らしの状況を詳しく把握されており、期間に応じての見直しを行う他、状況の変化に応じて随時見直しがなされています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	通院や買い物支援等家族の状況や本人の要望を基に、柔軟な支援に努められています。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	基本的には、協力医療機関の受診とされていますが、本人の希望に応じて従来のかかりつけ医での受診についても配慮されています。なお、本人が望めば、近くの開業医と契約により毎週の往診を受けるシステムも取り入れられています。		
19	47	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	終末期への対応については、利用時にホームの取れる最大限の範囲を説明され、理解を得ておられますが、家族等の期待に応えるためには解決すべき課題が多く、今後の課題と認識されています。		終末期の対応への関心を持っておられることから、関係者と十分相談され、課題の解決と基本方針の確立及び職員との方針の共有等に取り組まれる事を期待します。
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	事業所独自の個人情報保護規定を作成され、新規採用時や毎年の研修時で学習・徹底に努められています。また、暮らしの中においても、常に言動に注意し、利用者の尊厳保持に努めると共に、記録類の管理・保管も徹底されています。		
21	52	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	一日の基本的な生活の流れの設定がありますが、本人の意向やペースを尊重した支援がなされています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	メインの食材は外注されていますが、簡単な副食や吸い物類の調理や下・配膳等を一緒にされ、楽しく食事が摂れる雰囲気作りに努められています。なお、食への関心の維持と気分転換を図るために、希望者には外食の機会も提供されています。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	入浴日や入浴時間の設定は無く、利用者の希望に合わせて弾力的に支援されています。		職員の勤務体制の問題もあり、夜間の入浴実施も検討されていますが実現するところまで至っていません。実現に向けた取り組みを期待します。
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	本人の経験や知識が生かせる機会(掃除・洗濯物たたみ・編み物・お菓子作り等)を設け、暮らしの中に喜びや役割のある生活が送れるように努められています。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	外出により受ける刺激の重要性を認識され、本人の希望や思いを確認うえ郵便局や買い物・散髪・ドライブ等の外出機会の確保が図られています。		
(4)安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	玄関は開錠されており、しっかりとした見守りで安全確保を図り、利用者の行動を制約することなく自由な暮らしを支援されています。		
27	71	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	毎年、計画的に地元消防署の指導の下に避難訓練等が実施されており、緊急時の通報体制も確立されています。		火災発生時等には、利用者を安全・迅速に屋外に誘導する必要があることから、被災時に備え地元住民の応援・協力体制について検討されることが望まれます。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食事や水分の摂取量は詳細に記録されると共に、摂取が困難と思われる時には、適宜工夫され提供されています。なお、栄養については、献立に基づき宅配業者から提供される内容でバランスをチェックされています。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	木材をふんだんに使い、温もりと安らぎが感じられる広い共用空間が確保されており、各所の清掃も行き届き清潔感が溢れています。トイレは各居室に完備され、こも異臭は感じられません。また、ユニット間は吹き抜けで自然の採光に工夫がみられます。		
30	83	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	利用者が使い慣れた調度品やお気に入りの品を持ち込みされ、安心して過ごせる居室になるよう工夫されています。なお、窓が大きく自然の光が差し込む様な設計が施されています。		